



政府統計

報道関係者 各位

平成 26 年 3 月 4 日

【照会先】

大臣官房統計情報部雇用・賃金福祉統計課

課 長 久古谷 敏行

課長補佐 渡邊 学

企画調整係

(代表電話) 03(5253)1111 (内線 7609, 7610)

(直通電話) 03(3595)3145

毎月勤労統計調査 平成 26 年 1 月分結果速報

毎月勤労統計調査平成 26 年 1 月分結果速報を、今般とりまとめましたので公表します。

【調査結果のポイント】

1 賃金

- (1) 現金給与総額の前年同月比は、0.2%減と3か月ぶりの減少となった。
うち一般労働者は0.5%減、パートタイム労働者は1.4%増となった。
- (2) 所定内給与の前年同月比は、0.1%増と22か月ぶりの増加となった^(注2)。
うち一般労働者は前年同月と同水準、パートタイム労働者は1.1%増となった。
- (3) 所定外給与の前年同月比は、4.3%増と10か月連続の増加となった。
うち一般労働者は4.4%増、パートタイム労働者は2.4%増となった。
- (4) 所定内給与と所定外給与を合わせたきまって支給する給与(定期給与)の前年同月比は、0.4%増と20か月ぶりの増加となった^(注2)。
うち一般労働者は0.4%増、パートタイム労働者は1.2%増となった。
- (5) 特別に支払われた給与の前年同月比は、14.6%減となった。
- (6) 実質賃金指数(現金給与総額)の前年同月比は、1.8%減となった。
(消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)は、前年同月比1.7%上昇)

2 労働時間

- (1) 総実労働時間の前年同月比は、1.4%増と2か月連続の増加となった。
- (2) 所定内労働時間の前年同月比は、1.0%増と8か月ぶりの増加となった。出勤日数の前年同月差は、0.2日増となった。
- (3) 所定外労働時間の前年同月比は、7.0%増と8か月連続の増加となった。
- (4) 製造業の所定外労働時間の前年同月比は、15.6%増と7か月連続の増加となった。
- (5) 製造業の所定外労働時間の前月比(季節調整済指数)は、2.0%増となった。

3 雇用

- (1) 常用雇用の前年同月比は、1.3%増と95か月連続の増加となった。
- (2) 就業形態別に前年同月比をみると、一般労働者が1.2%増、パートタイム労働者が1.2%増となった。

(注1) 速報値は、確報で改訂される場合がある。

(注2) 過去1年の各月の速報から確報での改訂をみると、所定内給与は、全ての月でマイナス改訂、きまって支給する給与はひと月を除いてマイナス改訂されている。

詳細は別添概況をご覧ください。